

農業につきましては、神明、和合、幸田のポンプ更新工事を実施し、安心して農作業に取り組めるよう適切に農業施設の整備や維持管理に努めてまいります。

「ヒコキのまち」の推進につきましては、今年度に引き続きフォトコンテストを実施してまいります。町内で撮影した風景やグルメなど、テーマに沿った写真を「Instagram」に投稿してもらい、本町の魅力を全国に発信してまいります。



▲Instagram フォトコンテスト

目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち

「目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち」についてであります。

DXの推進につきましては、豊山町DX推進計画を策定するとともに、行政手続のオンライン化を進め、町民の皆様が来庁することなく、子育て、介護関連の

手続をオンライン申請できる環境を整備してまいります。

協働のまちづくりにつきましては、協働フォーラム「とよやまの森」を開催してまいります。所属・ジャンルの垣根を越えて団体同士の交流機会を図るとともに、住民活動に興味がある住民が、気軽に団体の存在を知り、団体活動を見学・体験できる機会を提供することで、NPOや住民活動の支援体制の充実を図ってまいります。

姉妹提携都市であります米国ワシントン州グラント郡との交流を進めてまいります。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中学生の海外派遣や留学生の受け入れは実現できませんでした。そのような中でも中学生同士のオンラインによる交流を進めてまいりました。コロナの感染状況を見極めながら、引き続き、学生交流事業の実施に向けた準備を進めてまいります。

行政運営につきましては、第6次行政改革大綱で掲げました「人材育成と組織強化の推進」「業務等の効率化」「地域協働の推進」の3つの改革の柱を推進し、町民の皆様に対する行政サービスの向上を図り、「一人ひとりが大切にされる」まちづくりを目指してまいります。

愛知県への職員派遣につきましては、職員の意識改革と人材育成を図るため、愛知県総務局市町村課へ職員を派遣してまいります。さらに、「基幹的広域防災拠点」の整備につきましては、県との連携強化を図るた

め、引き続き、防災安全局防災危機管理課へ職員を派遣してまいります。

また、令和4年度には、新たに公益財

結びに

町制施行50周年まで残すところあとひと月。50年という大きな節目に向かい機運が高まる中、私は多くの人から「ふるさと豊山」への愛着や温もりに触れました。

本町はこれまで、「東海豪雨」や「名古屋空港の主要機能移転」など、幾多の試練を経て歩んでまいりました。私たちは、先人の知恵と努力によって今日の豊山町があることに感謝し、次の世代に新たな歴史を紡ぎ、つないでいかなければなりません。50周年を契機として、豊山町を築かれた先人の成果を引き継ぎながら、これまでの常識や慣習にとらわれないこと、常に新しいことにチャレンジする姿勢のもと、にぎわいとやすらぎあるまちづくりに一層邁進していく決意であります。

社会を取り巻く環境は、少子高齢化や人口減少、デジタル化、グローバル化の進展、カーボン・ニュートラルなどの地球環境問題への対応や大規模災害への備えなど大きく変わろうとしています。こうした社会情

団法人愛知県市町村振興協会へ職員を派遣し、職員の資質向上やキャリアアップを図ってまいります。

勢を的確に捉え、これまでに積み上げてきた豊山の力を礎に、10年、20年、50年先まで皆様が誇りを持てるまちを目指し、鋭意努力してまいります。

50周年という記念すべき年を皆様と共有できることに喜びを感じ、引き続き、「一人ひとりが大切にされる町、豊山」「小さくてキラリと輝く町、豊山」の実現に向け、町長としてリーダーシップを発揮し、町民の皆様と一丸となって、新しい時代を果敢に切り拓いてまいります。

今後とも皆様のご理解、ご協力を心からお願ひ申し上げます。



町制施行50周年